

放射性物質の農産物等への影響調査について（第 2 1 1 報）

平成 2 6 年 1 0 月 1 0 日

埼玉県は、国の協力を得て東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質の農産物等への影響調査を実施しています。

今回の調査では、野菜・果樹、米（玄米）、林産物及び水産物について検体を採取し分析を行った結果、全ての検体において基準値を下回りました。

1 野菜・果樹の調査結果

採 取 日：平成 2 6 年 1 0 月 6 日、7 日

結果判明日：平成 2 6 年 1 0 月 9 日

分 析 機 関：一般財団法人 日本穀物検定協会

一般社団法人 埼玉県食品衛生協会 検査センター

品 目	産 地 市町村名	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 1 3 4	放射性セシウム 1 3 7	放射性セシウム 計
ミズナ	上里町	< 4. 8	< 5. 6	—
ネギ	熊谷市	< 4. 6	< 4. 5	—
	深谷市	< 4. 8	< 4. 7	—
キュウリ	本庄市	< 4. 0	< 4. 6	—
	羽生市	< 3. 9	< 3. 9	—
	美里町	< 3. 3	< 4. 0	—
エダマメ	熊谷市	< 4. 4	< 5. 1	—
サツマイモ	加須市	< 3. 8	< 3. 5	—
サトイモ	さいたま市	< 4. 9	< 4. 0	—
カキ	本庄市	< 4. 2	< 4. 1	—
	春日部市	< 3. 2	< 3. 8	—
ミカン	東秩父村	< 5. 3	< 5. 6	—
	寄居町	< 5. 5	< 6. 5	—
ユズ	寄居町	< 5. 0	< 6. 2	—
基 準 値 (一 般 食 品)				1 0 0

※ 「<〇. 〇」とは、検査機器で測定できる検出限界値（3. 2～6. 5Bq/kg）未満であることを示す。

2 米（玄米）の調査結果

採取日：平成26年10月3日、7日

結果判明日：平成26年10月9日

分析機関：一般財団法人 日本穀物検定協会

品目	産地 市町村名	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
米 (玄米)	加須市	< 2.7	< 3.7	—
	上尾市	< 3.5	< 3.2	—
基準値 (一般食品)				100

※ 「<〇.〇」とは、検査機器で測定できる検出限界値（2.7～3.7 Bq/kg）未満であることを示す。

3 林産物の調査結果

採取日：平成26年10月3日、7日

結果判明日：平成26年10月7日、9日

分析機関：一般社団法人 埼玉県食品衛生協会 検査センター

品目	産地 市町村名	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
原木シイタケ (施設栽培)	越谷市	12.3	52.1	64
原木マイタケ (露地栽培)	小川町	< 4.4	< 4.6	—
原木ナメコ (露地栽培)	ときがわ町	< 5.5	< 4.9	—
基準値 (一般食品)				100

※ 「<〇.〇」とは、検査機器で測定できる検出限界値（4.4～5.5 Bq/kg）未満であることを示す。

4 水産物の調査結果

採取日：平成26年9月30日

結果判明日：平成26年10月8日

分析機関：公益財団法人 海洋生物環境研究所

品目	産地 (市町村名)	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
コイ (天然)	都幾川 (東松山市)	< 4. 15	< 4. 31	—
基準値 (一般食品)				100

※ 「<0.00」とは、検査機器で測定できる検出限界値 (4.15~4.31 Bq/kg) 未満であることを示す。

(注) 検査機関では厚生労働省が示した試験法に基づいて検査を実施しておりますが、食品の放射性物質検査の特性上、検出限界値は、検体や検査機器によって異なります。

【問合せ先】

(野菜・果樹・米については)

農林部 農産物安全課

有機・安全生産担当 長嶋・中村・湯浅

直通 048-830-4057

内線 4057

E-mail: a4070-05@pref.saitama.lg.jp

(林産物については)

農林部 森づくり課

森林技術・林業支援担当 阿曾・阿部

直通 048-830-4325

内線 4325

E-mail: a4300@pref.saitama.lg.jp

(水産物については)

農林部 生産振興課

内水面漁場管理委員会・水産担当 梅沢・来間

直通 048-830-4151

内線 4151

E-mail: a4130@pref.saitama.lg.jp